



晴きる家や治國のかみ餅
月舟梅さきも夜も春近
都奴雅

田作や臺ふきりても米の上
赤らえりあこも見申れ年の波
蘭畢

雪饒福業は地味や遊昇り
雪豊り降も固め年の蘇
砂石

元日やまゝ万葉も去り髪
袴扇よれたはちり年花園
悲石

初空や雨の連星の雲餅り
りさねを洗ハ流成歳暮哉
張月

春のよ路あかりや三番叟
目出度さや神丹氣暮かた
疎捷

新雪のまじしや今朝の日は光り
節季いも江戸のぬきり年の暮
如山

今朝は我ハ子里も月し宣の春
糺中欠ひし除夜も空舟
愚佛

ははる鶏や嬉しき事あるふ似
石臼も賣れ残らぬや年の暮る
瘦翁

海固や皺磨きく待神日の出
老の身も寝るはとやまを坂
圓思

雪消しとくさふも道あり世代の春
並ひ立ひあふり消音かた
峨月

春の宮を起し祝も屠蘇の酒
はや丑り祝ひ初め除夜の酒
花外

お下りや今双六もり初見
春のうらを初見と昔
一壺

指さるべき江南は枝花の春
寐間み灯は目當は星や宝船
壺外

文化戊寅春

